

かしこく
やさしく
たくましく

宝島だより

<http://www.toshima-sc.net/takara/>

十島村立宝島学園
児童・生徒数 18名
学校だより 11月号
令和7年11月21日発行

見た目も心も美しい宝島を守って欲しい

校長 西田 裕之



文化祭の翌日、ずっと後回しになっていた公園の草刈りをした。自治会のブローアーもお借りして、つるつるに仕上げた。すると、草の陰に隠れていた様々な「宝物」が、その姿を現した。それが、左の写真である。実は、昨年度から気付いていて、いつかこれを使って子どもたちに語りたいと、ずっと思っていた。

11日の全校朝会。私は段ボールから一つ一つ取り出して、黙って子どもたちに見せた。「どんな思いをもちましたか」「心の中でつぶやいてみてください」一人一人が、自分なりにいろいろなことを考えてくれたと思う。

校長先生は、これを「誰が捨てたのか」とか、そういうことを話したいとは思っていません。ただ、みんな一人一人、これを「自分事」として考えて欲しいと思っています。

ごみの中にリップスティックがありました。校長先生も、宝の森の草刈りの時に、リップスティックを2回落としました。見つかっていません。校長先生も（このごみを落とした人たちと）同じです。

この缶、何だかわかりますか？ビールです。大人にも責任があります。

校長先生は、1年前から、このごみに気付いていました。でも、拾えなかった。1年間、拾わなかったんです。校長先生も、同じです。

人は誰でも、心の中に弱い自分をもっている。ごみが飛んでいったのを分かっているが取りに行かない自分もいるだろうし、落ちているのが分かっているが拾えない自分もいる。もしかしたら、自分勝手な理由で捨てた自分に対し、痛みを感じない自分もいるかもしれない。今回の話が、そんな自分の弱さを自覚するきっかけになってくれたらと思う。

そして、話の最後に私が子どもたちに伝えたこと、それが、上の題名である。

「宝の夢」文化祭に、多くの保護者、島民の方々にご来場いただき、ありがとうございました。昨年度より4種目も増え、演目もバラエティ豊富で、ずっと惹き付けられっぱなしでした。出演・出品してくださった方々、本当にありがとうございました。

9年生の田中光結さんの終わりのことばは、今回の文化祭の素晴らしさを象徴するものでした。小4からの山海留学、6年間のラストイヤー。やりきった思いがあふれた、あの涙。美しく、カッコ良かったです。光結さん、ありがとう。

文化の秋の集大成 令和7年度「宝の夢」文化祭 大成功！

「協力し合い 心を一つに 全力で取り組む 輝く希望」のスローガンのもと、今年の「宝の夢」文化祭が11月2日（日）開催されました。

舞台発表では、各学年の児童生徒の発表を始め、三線会やアンサンブル、合奏、有志のダンス、太極剣、バンド演奏、スティールパンの演奏など盛り上げていただきました。また、展示でも盆栽や手芸の作品、婦人会のアート作品など個性あふれる作品が出品され、観客の皆様にも楽しんでいただけたと思います。



開会のあいさつは風太さん



2年生の劇「お手紙」



太極剣で健康に



5・6年生劇「シン・ファイナルボタン」



後期課程はリコーダーと合奏



いまさら園児も元気よく



バンド演奏「コイスルオトメ」



3・4年生の劇「3年とうげ」



三線会と児童生徒の共演



後期の平和劇「夏の日の坂の上で」



やはり最後はスティールパン



全体合唱「ビリーブ」熱唱



六年間の思いがあふれ・・・



子どもたちの作品を多数展示



島民の皆さん力作揃いの展示物



充実した文化祭を終えて笑顔

県PTAの5つの実践を推進しよう！

- ①「家庭で温かい会話を増やそう！」 ②「学校教育の理解に努めよう！」
③「地域で子どもたちを見守ろう！」 ④「会員相互のコミュニケーションを深めよう！」 ⑤「生涯学習の実践に努めよう！」

12月での主な行事予定

11月

- 23日(日) 島内一周道路清掃
- 27日(木) 後期課程期末テスト(～28日)

12月

- 4日(木) 島内一周駅伝試走 9:35～
- 5日(金) 授業参観・PTA, 受験生の集い
スマホ・ケータイ安全教室(後期課程)
- 7日(日) 第32回島内一周駅伝大会

- 13日(土) 土曜授業 トカラ集会(担当 諏訪之瀬島)
スポーツレク 14:00～15:30 学校体育館
- 集落行事 冬の祭り
20日(土) そうまいはいかい 21日(日) 宮払い
22日(月) 宮参り 通常登校後に全員参加
- 24日(水) 終業式・大掃除
- ※冬期休業 25日(木)～1月7日(水)